

《担当者名》○浅野雅子 asanom@hoku-iryo-u.ac.jp 依田泰知

【概要】

発達障害領域の作業療法における主な対象疾患とその障害像について学修する。また「発達系評価学」で習得した知識をもとに、対象者の評価から作業療法プログラムの立案、および治療・援助方法について学ぶ。

【学修目標】

【一般目標】

発達障害領域における作業療法について理解を深める。

【行動目標】

1. 発達障害領域の作業療法における主な対象疾患と障害像および治療・支援方法について説明できる。
2. プログラム立案から作業療法実施の一連の過程について説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	発達障害領域における作業療法の基礎	治療・支援方法の概観	依田 泰知 浅野 雅子
2	新生児（NICU対象児）	新生児（NICU対象児）に対する作業療法	依田 泰知
3	脳性麻痺①	脳性麻痺の障害像と治療・支援①	依田 泰知
4	脳性麻痺②	脳性麻痺の障害像と治療・支援②	依田 泰知
5	脳性麻痺③	脳性麻痺の障害像と治療・支援③	依田 泰知
6	二分脊椎症	二分脊椎の障害像と治療・支援	依田 泰知
7	知的障害・ダウン症候群	知的障害・ダウン症候群の障害像と治療・支援	依田 泰知
8	神経発達症①	ASDの障害像と治療・支援	依田 泰知
9	神経発達症②	ADHDの障害像と治療・支援	依田 泰知
10	神経発達症③	SLD、DCDの障害像と治療・支援	依田 泰知
11	骨関節疾患・小児がん・内部障害	分娩麻痺、小児がん、心疾患等の障害像と治療・支援	依田 泰知
12	筋ジストロフィー①	筋ジストロフィーの障害像と治療・支援①	依田 泰知
13	筋ジストロフィー②	筋ジストロフィーの障害像と治療・支援②	依田 泰知
14	重症心身障害①	重症心身障害の障害像と治療・支援①	依田 泰知
15	重症心身障害② まとめ	重症心身障害の障害像と治療・支援② まとめ講義	依田 泰知

【授業実施形態】

面接授業

※授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験100%

定期試験、追再試験実施後、問い合わせがあった場合には模範回答を提示する。

【教科書】

加藤 寿宏 編集 「標準作業療法学 発達過程作業療法学第3版」 医学書院 2020年

【参考書】

Eva Bower 原著 「脳性麻痺児の家庭療育 第4版」 医歯薬出版 2014年
 長崎重信 監修 「発達障害作業療法学 改訂第3版」 メジカルビュー社 2021年
 岩崎清隆 他 著 「発達障害の作業療法【第3版】－基礎編－」 三輪書店 2019年
 岩崎清隆 他 著 「発達障害の作業療法【第3版】－実践編－」 三輪書店 2019年
 上杉雅之 監修 「イラストでわかる発達障害の作業療法」 医歯薬出版 2016年

【備考】

適宜講義資料（レジュメ）を配布する。
各授業の最後に確認問題（評価には含めない）を実施する。

【学修の準備】

予習は、「発達系評価学」の講義資料や教科書を読み授業に臨むこと（80分）。
復習は、配布された講義資料と教科書の内容を統合し、理解を深めること（80分）。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

（DP3）作業療法士として必要な科学的知識や技術を備え、心身に障害を有する人、障害の発生が予測される人、さらにはそれらの人々が営む生活に対して、地域包括ケアの視点から適切に対処できる実践的能力を身につけている。

【実務経験】

依田 泰知（作業療法士） 浅野 雅子（作業療法士）

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関、福祉機関、特別支援学校での臨床経験を活かした教育を行う。

【その他】

この科目は主要授業科目に設定している